

AI/ITによる老舗洋服店の業務改善と販促支援

シーメンス株式会社 佐々木洋太

背景と課題

背景

知人が上野アメ横でインポート婦人服を経営。
近年、売上低下に加え、商品管理・販促にも課題を抱えている。

課題

- ①商品登録に手間：1点ごとに多数の項目を手入力
- ②販促：商品の魅力を十分に訴求できていない
- ③在庫管理：在庫状況を把握しづらい

AI/ITによる解決

①商品登録の省力化

⇒AIが写真から商品属性を自動抽出し登録を省力化

②販促支援

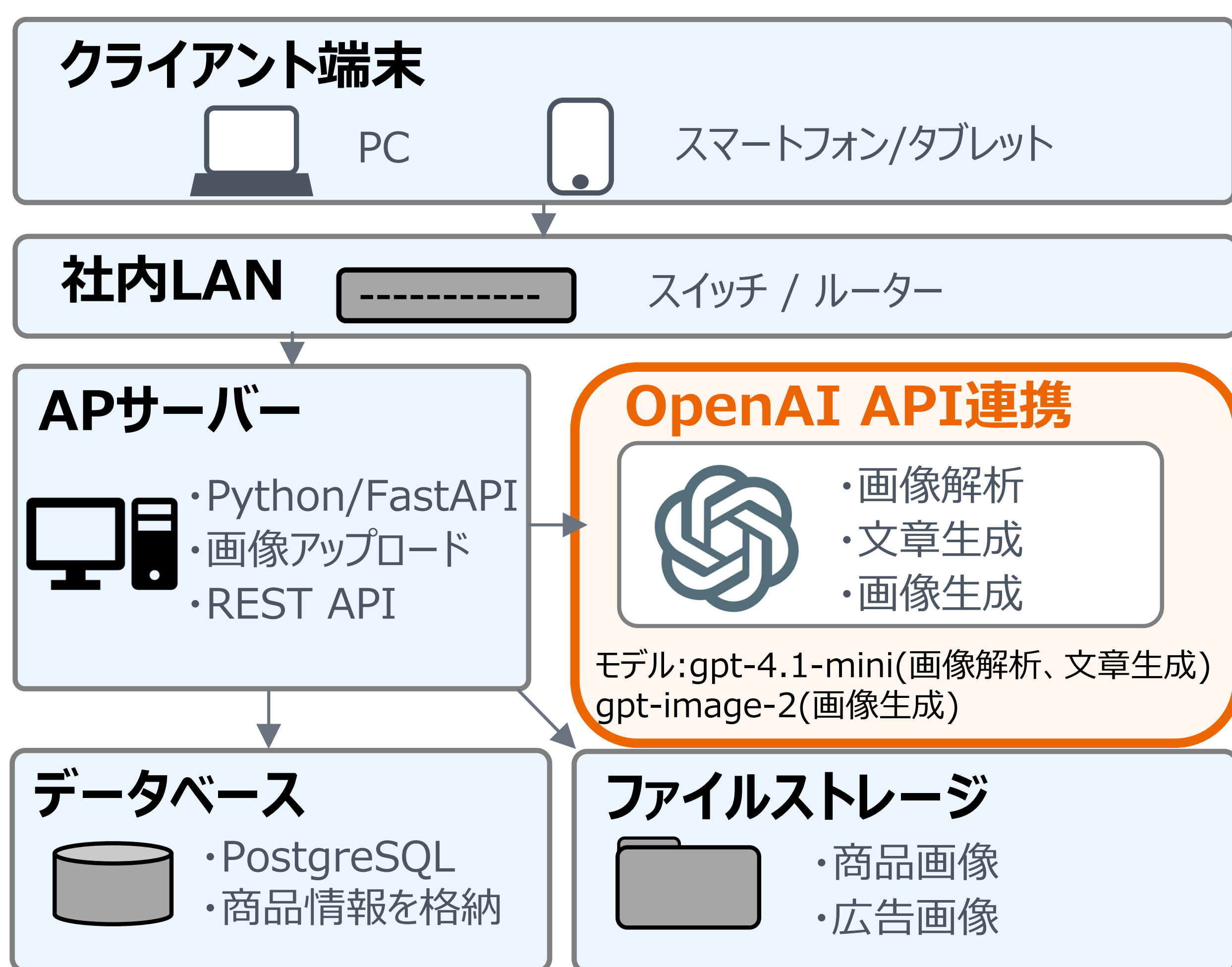
⇒生成AIで着用イメージを生成し販促を支援

③在庫見える化

⇒写真付き在庫DBで在庫状況を可視化

システム開発

既存の社内PCを利用したオンプレミス構成でOpenAI APIと連携するWebアプリケーションシステムを開発。



①AIアシスト商品登録機能



自動生成される商品情報(抜粋)

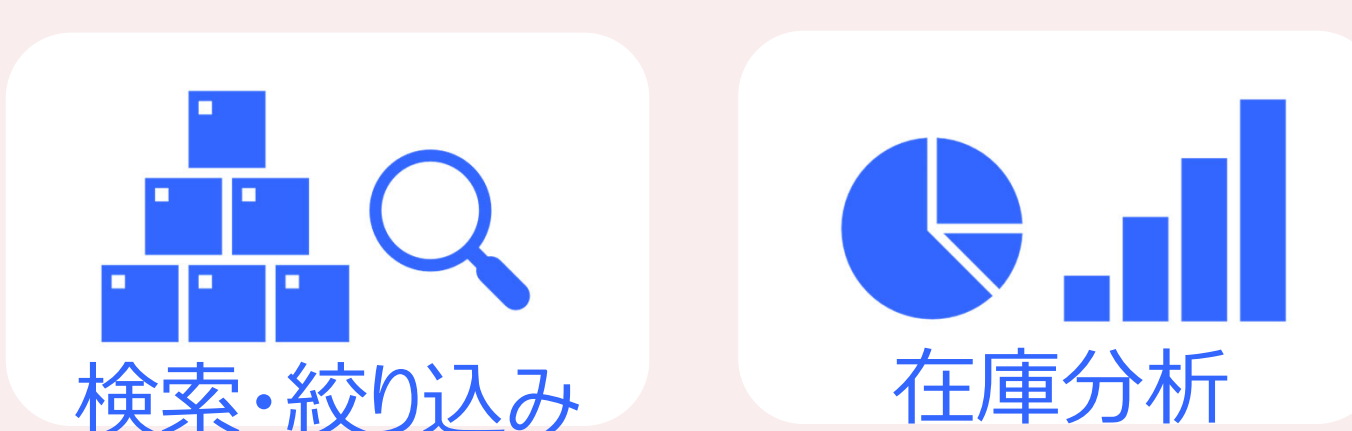
項目名	内容・例
織田屋No	店舗独自の商品管理番号
品番	メーカー・取引先の商品番号
取引先	商品を仕入れた取引先
カテゴリ	商品の種類
...	...

②広告画像生成機能



③在庫の見える化機能

- ・商品を写真付きで一覧化
- ・検索・絞り込み・在庫分析が可能
- ・分類別に在庫状況を可視化



PoC評価と現場適用

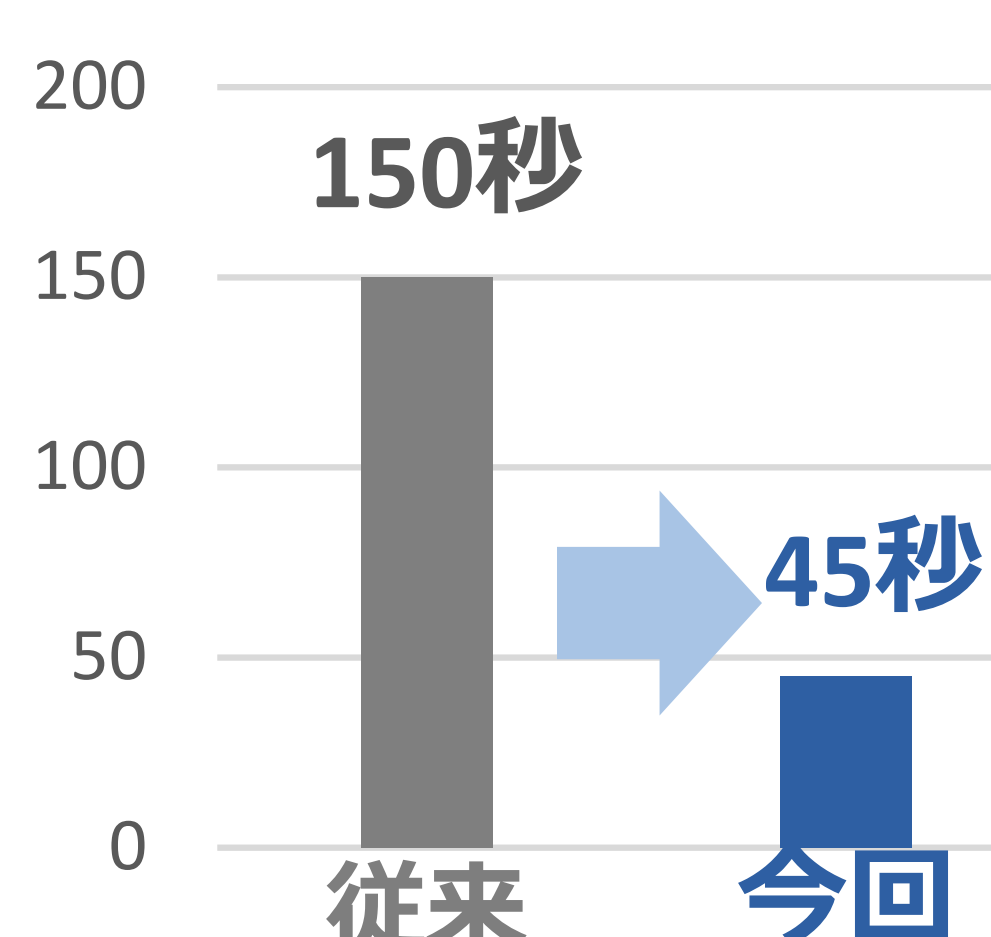
3つの機能についてPoCを実施、実店舗での試行運用を通じて有効性を確認。

①AIアシスト商品登録

●正答率検証 (24商品x16項目)

項目	正答	誤り	正答率
タグ画像	191	1	99.5
商品画像	183	9	95.3
全体	374	10	97.4

●商品登録作業時間 (1商品あたり)



- ・高い精度で商品情報を自動抽出
- ・作業時間70%削減
(1商品ごとに105秒の短縮)

②広告画像生成

生成した広告画像を用いて以下2点の現場適用を実施。



拡大印刷して店頭配置



商品に取り付け

店舗スタッフの評価

- ・商品ごとの着用イメージを手軽に広告化できる
- ・お客さんから店舗の雰囲気が良くなったとの声

③在庫の見える化



- ・実データを在庫DBに登録・試用
- ・写真・分類から在庫を把握できることを確認

スマートエスイー:スマートシステム&サービスおよびDX推進を担う人材の産学連携育成